

ぱれっとスタッフによる 福祉用語解説

今回は「サビ管」と呼ばれている「サービス管理責任者」についてお話します。また、似たような言葉で「サービス提供責任者」通称「サ責」という職業もありますので比較しながら紹介をします。

●勤務先

サビ管

- ・就労支援サービス事業所
- ・通所系サービス事業所
- ・入所系サービス事業所
- ・障害福祉サービスに関する幅広い施設

サ責

- ・訪問介護事業所
- ・障害福祉サービスの訪問系サービスを提供する事業所

●主な役割

サビ管

- ・勤務する施設や事業所に関する責任を持ち他のスタッフに対して指導を行ったり、サービス全般の管理をしたりします。

サ責

- ・訪問サービスを管理し適切なサービスを提供できるよう調整することです。事業所全体の管理を行なう職種は「管理者」と呼ばれています。

「サビ管」と「サ責」はどちらも事業所のサービスを管理する点は共通していますが、管理する範囲が異なる職種です。

●仕事内容

サビ管

- ・個別支援計画書の作成、人材育成、マネジメント業務、関係者との連携、事業所全体の管理

ぱれっとの職員による「福祉用語解説」。今回は通称「サビ管」と呼ばれている「サービス管理責任者」について解説します。

- ・計画に基づいた適切な支援を行なっているか、障害福祉サービスを管理する役割を担います。

サ責

- ・訪問介護計画書の作成、ホームヘルパーの育成・指導、利用者と家族の面談、サービスの調整・担当者会議の出席
- ・利用者の状況やサービス状況を把握したり、ホームヘルパーの業務管理や指導アドバイスしたりします。

●必要な資格

サビ管

- ・サービス管理責任者等基礎研修
- ・相談支援従事者初任者研修
- ・OJT職場内研修
- ・サービス管理責任者等実践研修
- ・障害者支援などの実務経験が1～8年間
※5年ごとに更新研修を受講

サ責

- ・介護福祉士
 - ・介護福祉士実務者研修
 - ・旧ホームヘルパー1級
 - ・旧介護職員基礎研修
- いずれかの資格が必要です。

●まとめ

「サビ管」と「サ責」は働く場所や担う役割、業務内容などさまざまな点が異なる職種です。「サビ管」は業務量が多く人間関係の悩みを抱えやすい一方、利用者さんの成長を見届けられたり、チームで仕事をする達成感を得られたりするやりがいがあります。「サ責」はクレーム対応やデスクワークの多さが負担になりやすいものの、利用者さんから感謝の言葉をもらえたり、目標を達成したりする喜びがある仕事です。

(おかし屋ぱれっと 山元絵里)